

# 道立林業学校を

## 芦別に

— 1 —

### 芦別市への誘致の必要性

芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会は、道立林業学校が芦別市に設立されることを目指しており、8月3日、荻原貢市長、日沼昇光市議会議長、坂田憲正期成会会長から高橋はるみ北海道知事へ三者連名による「北海道立林業学校の早期設立、および芦別市への誘致に関する要請書」を提出しました。

### 林業学校の必要性

誘致を実現するためには、市民の皆さんのご協力が必要です。今月号から林業学校特集をはじめ、官民一体となって誘致活動を行っていきたくと考えておりますので、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

### 林業学校とは

林業に従事するための高度で専門的な知識・技術とともに

に、木材利用の視点に立った効率的な林業経営能力を有する担い手を育成するための、高校卒業以上の方を対象とする専門的な学校です。

### 会員を募集しています

林業従事者の高齢化および後継者不足などから、林業の衰退が懸念され、森林の荒廃を招き災害につながる可能性が高まっています。近年、風水害などにより倒伏した木が山から流れ出し、大きな被害が出ています。これらの課題を解決するために、常に山を管理していくことが大切であることから、森林で働きたいという考えを持つ若者を育てなければなりません。



北海道水産林務部の幡宮輝雄部長(左)に高橋はるみ知事あての要請書を手渡す荻原市長  
＝8月3日・北海道庁

## 市長だより

6

市民の皆さん、こんにちは。さわやかな初秋の季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

道内関係自治体の首長さんとともに、平成30年度の国の施策と開発予算等に向け、地域・地方の声、課題を国に届けるため、7月26日から28日の3日間上京し、関係省庁及び道内選出国会議員の皆さんへ要望活動を行いました。

### 空知総合開発期成会（本市を含む空知管内24市町で構成）では、「地方創生に向けた地方財政の強化」、「地域医療の確保と健康施策の充実」、「空知産炭地域の振興」などを、一般国道452号建設促進期成会（同4市2町で構成）では、これまで国土交通省への要望を行っておりましたが、今回は、同省のほか財務省及び観光庁に対し、「北海道の道路整備に必要な予算の確保」、「国道452号の早期全線開通」を、石狩川治水促進期成会（同23市町で構成）及び空知川治水促進期成会（同8市町村で構成）では、「堤防整備と河道掘削の促進」、「大規模土砂災害などに関する国の対応」など

について要望しました。8月に入り、夏の一大イベントのひとつ、「キラキラ☆フェスタあしべつ2017」、「星の降る里芦別農業まつり」が、いずれも好天に恵まれた中、多くの市民の皆さんにお越しいただき、盛会裏に終えることができました。改めて企画、運営にあられた実行委員会の皆様、イベントを盛りあげようとご協力をいただいた関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。8月16日から28日までの13日間、北海道出身の吉原知子監督率いる女子バレーボールチーム「JTマーヴェラス」が、9年連続9回目の芦別合宿が行われました。チームの合宿は市に誇りであり、チームの活躍はまちに元気を与えていただいております。「2017・18Vプレミアリーグ」制覇のため、芦別合宿を機に大いに活躍いただくことを祈念しております。まだまだ残暑の日が続くかと思われませんが、市民の皆様には、くれぐれも体調管理にご留意いただき、お過ごしください。

芦別市長 荻原 貢